旭川ダム下は建部町Ｂ＆Ｇ海洋センター付近から下ることができます。元品田橋右岸下から出るといいでしょう。ここより上には旭川ダム自然公園がありますが、水がないことが多いようです。

Ｂ＆Ｇ前を過ぎると建部井堰で流れが左右に分かれます。右岸寄りは堰で取水する流れなので左岸寄りを進みます。江戸時代初期に構築された建部井堰は国内最大級の石造り斜め取水堰として土木学会選奨土木遺産です。400 年近く多くの洪水に耐えてきた立派な石造物と思って見ると価値が高まります。

Ｂ＆Ｇ前からも出艇できます。放水口からの水で渇水期でも下ることができます。

少し下ると旭川は国道 53 号線、ＪＲ津山線に沿って流れます。
右岸の広い川原は車で入れ、スタート地点の一つです。

渇水期に浅瀬が邪魔することがありますが、穏やかな流れで、ヤナ跡があってもなんとかなります。

国道 53 号線沿いの Pizzeria マル屋はイタリアのピザはこうなのかと思わせる店で、美味しいピザがいただけます。

ランチは山田精肉店隣の YAMADA DELI がおすすめです。

ＪＲ津山線の鉄橋を過ぎると左岸は国体スラロームコース、右岸寄りは浅瀬が続きます。左岸に乗降場所が多くあります。右岸には温泉があります。
少し進むと建部町文化センターがあり、ゴール地点におすすめです。

次のゴール候補は「なかよし橋」右岸です。駐車スペースが少ないですが、ＪＲ津山線建部駅に近く、福渡駅近くからスタートすれば単独行に便利です。
「なかよし」は「仲良し」ではなく、右岸の中田の「なか」左岸の吉田の「よし」です。

なかよし橋を過ぎると旭川は大きく蛇行します。
国道 53 号線も同じく蛇行します。
この辺りを漕ぐときは三野まで一気に下ることが多いので、乗降場所は良く知りません。
鹿瀬橋上流左岸に排水口の水路があります。ここで上陸するとドライブイン旭川まで歩けます。ドライブイン旭川は名前のとおりドライブインでしたが、今では人気のラーメン店です。

蛇行が終わり、旭川が南に流れだすとまもなく斜めの堰のバックウォーターに入ります。流れがないので漕がねばなりません。この瀞場の右岸道路下のコンクリート擁壁に四角い穴があき小川が流れ込んでいます。ここから上陸して国道に出ることができます。

斜めの堰は左岸に舟通しがあります。竹林の下なので、竹が倒れかけていないことを確認して下ります。舟通しの流れと斜めの堰を越える流れは向きが異なり艇を回しますので、粗沈したくない場合は舟通しの流れに乗ってずっと下まで下ってください。

この先、金川の堰の上、右岸がゴールになります。駐車場所によっては宇甘川合流点右岸やその手前の左岸の川原もゴールになります。

宇甘川は堰が多く、流れも弱いためダウンリバーはできません。
旭川ダム下の上流部には国体スラロームコースがあり、金川までダウンリバーを妨げる堰がなく、温泉まである良いコースですが、下流部に比べて岡山市から遠いことが難点です。

後楽園までのロングツーリングやＪＲを利用したツーリングを楽しむときのほかはスポット練習や建部でゴールすることが多くなりそうです。

旭川ダウンリバーの定番コースは金川から牧山です。牧山から河口までも下れますが、人気コースはＪＲ津山線金川駅と牧山駅の間です。